

日本教育方法学会

第12回大会プログラム

《大会日程》

第一日 (10月10日(日))	9:30	課 題 研 究 I		課 題 研 究 II	
	12:00	休			

◎ 受付は、両日とも9:00から行ないます。

会 期：昭和51年10月10日(日)・11日(月)

会 場：東京大学教育学部

(東京都文京区本郷7-6-1 TEL 03-813-2111)

10 / 10 (日) 午前

課題研究Ⅰ <教育評価の改善をどう進めるか>

(156番教室)

9:30

司会者

富山大学

高野 兼吉

1

大阪大学

弱谷 尚

12:00

提案者

愛知教育大学
愛知教育大学附属
名古屋中学校
国立教育研究所
中央大学

(安彦 忠彦
深谷 孟延
榎田 敷一
村越 邦男)

課題研究Ⅱ <幼児教育の教授学的検討>

(158番教室)

9:30

——発達疎外の問題を中心として——

1

司会者

倉敷市立短期大学

佐藤 正夫

12:00

提案者

元島根大学
愛知県立大学
関西大学
福岡教育大学

近藤 正樹
穴戸 健夫
鈴木 祥蔵
田代 高英

10 / 10 (日) 午後

自由研究発表Ⅰ (156番教室) 司会者

東京教育大学
広島大学

金子 孫市
恒吉 宏典

1:00

個別学習のための分析システム

国立教育研究所

加藤 幸次

1:30

教授工学の基礎理論の研究(1)

—スキナー理論における行動の独立変数について—

琉球大学

玉城 政光

2:00

Discovery-Oriented classroom
形成過程の研究

大阪大学
大阪大学
大阪大学
大阪大学

水越 敏行
藤岡 完治
寺西 和子
三宅 正太郎

自由研究発表Ⅱ (158番教室) 司会者

東京都立教育研究所
徳島大学

重松 鷹泰
宮本 雅之

1:00

カリキュラム評価における問題点

東京教育大学大学院

平野 朝久

1:30

教育課程審議会の中間答申と学習指導要領の改訂

文部省初等中等教育局

竹村 重和

2:00

解放教育の観点に立った小学校低学年教育の構想(2)

——学力実態調査の分析を中心として——

大阪教育大学
大阪教育大学
大阪教育大学
大阪教育大学
大阪府科学教育センター
大阪府科学教育センター
大阪府科学教育センター

柳木 久雄
下根 繁弥
山根 祥雄
長尾 彰夫
藤間 直之
長石 敦淳
玉置 哲

自由研究発表Ⅲ（３５９番教室）		司会者	中村学園大学 広島大学	原 俊 之 吉 本 均
1:00	しつけの内部構造の分析（その２） —— しつけの研究Ⅶ——		信 州 大 学	山 田 敏
1:30	ルドルフ・ドライクルス（アドラー派）のガイダンス観 —— Logical consequences—の方法を中心に——		滋 賀 大 学	梶 田 喜 之
2:00	乳幼児教育における知的発達の基盤としての「生活」体験の意義		晩 学 園 短 期 大 学	平 岩 定 法
2:30	子どもの存在からみた出来事としての授業の追究		信濃教育会教育研究所	近 藤 久 史

自由研究発表Ⅳ（１５６番教室）		司会者	千 葉 大 学 名 古 屋 大 学	井 上 弘 日 比 裕
3:10	近藤益雄における障害児の教育課程と生活単元学習 —— 戦後教育方法論の検討(1) ——		名 古 屋 大 学 大 学 院	田 中 良 三
3:40	戦後精神薄弱児教育史における教育方法の問題点と課題		日 本 福 祉 大 学 大 学 院	山 辺 澄 子
4:10	授業分析の一般的視点と教科（授業）分析の視点との相互関連		名 古 屋 大 学 大 学 院	小 島 律 子
4:40	指導目標の根拠の可能態と現実態 —— 教師と児童の経験の構成 ——		信濃教育会教育研究所	加 藤 伸

自由研究発表Ⅴ（１５８番教室）		司会者	山 口 大 学 信 州 大 学	岸 光 城 清 水 正 男
3:10	演習・実験授業を主とした教科教育の試み —— 理科教育法における教育工学の導入 ——		京 都 教 育 大 学 教 育 工 学 セ ン タ ー 京 都 教 育 大 学 教 育 工 学 セ ン タ ー 京 都 教 育 大 学 教 育 工 学 セ ン タ ー	西 之 園 晴 夫 藤 田 哲 雄 永 野 和 男
4:10	生活経験主義の見なおし —— 中学校技術科の改革をめざして ——		新 潟 大 学	田 崎 順 郎
4:40	第１次創造性をめざした授業のきり込み方 —— 国・社における思考の独自性と具体性を求めて ——		習 志 野 市 立 第 二 中 学 校 習 志 野 市 立 第 二 中 学 校	奥 藤 恭 弥 山 口 晃

自由研究発表Ⅵ（359番教室）

三 重 大 学
和 光 大 学

杉 浦 美 朗
中 野 光

3:10 学習の方略について

富山市立堀川小学校

広 田 信 夫

3:40 アメリカにおける技術教育教授理論史(1)
—ロシア・システムの導入と展開—

名古屋大学 大学院

田 中 喜 美

4:10 陶冶・訓育概念の検討

広島大学 大学院

小 野 拓 男

広島大学 大学院

鈴 木 敏 彦

5:10 学習指導体制の研究(4)

— 教授モデルの分類(2)— 女子美術大学

小 林 洋一郎

10 / 11 (月) 午 前

課 題 研 究 ■ <戦後における教育方法論の検討>

(156番教室)

—生活経験主義の評価—

9:30

司会者

九 州 大 学

岩 橋 文 吉

7

名 古 屋 大 学

高 桑 康 雄

12:00

提案者

国 際 基 督 教 大 学

磯 田 一 雄

立 教 大 学

上 田 薫

東 京 大 学

柴 田 義 松

課 題 研 究 Ⅳ <教員養成大学における教育内容・方法の問題>

(158番教室)

—教育実習のあり方を中心として—

9:30

司会者

神 戸 大 学

杉 山 明 男

7

愛 知 教 育 大 学

山 本 正 一

12:00

提案者

宮 城 教 育 大 学

岩 浅 農 也

東 京 学 芸 大 学

小 川 博 久

東 京 工 業 大 学

坂 元 昂

◎ 総会は、156番教室で行ないます。

10 / 11 (月) 午 後

自由研究発表Ⅶ (156番教室)

司会者 筑波大学 井坂行男
元北海道大学 砂沢喜代次

1:30 マイクロティーチングを利用した授業設計の研究
大阪大学 水越敏行
石川県教育センター 吉田貞介

2:30 概念映画の教育的可能性に関する一考察
福岡教育大学 中野和光

3:00 「国民学校公民教師用書」の分析的検討
茨城大学 片山宗二

自由研究発表Ⅷ (158番教室)

司会者 聖母女学院短期大学 広岡亮蔵
大阪大学 元木健

1:30 英語科における教育評価の改善について
福岡市立警固中学校 板屋秀夫

2:00 呪文としてのヘンサ値から科学的評価尺度としての偏差値へ
駒沢大学 岡田真

2:30 多次元評価による授業分析概念の同定
— タイプの違う理科授業の比較研究 —
横浜国立大学 小泉秀夫
大阪大学 藤岡完治
東久留米市立久留米南中学校 増山明夫
岐阜大学 松川礼子
東京都豊島区教育相談所 保田淑美

自由研究発表Ⅸ (359番教室)

司会者 国立教育研究所 木原健太郎
元京都教育大学 佐伯正一

1:30 鳴門市における教育近代化の実践と効果
鳴門市教育長 森本真章
鳴門市教育研究所 寒川治雄

2:30 探究学習過程の評価
愛媛県教育センター 三好貞義
愛媛県教育センター 真部明雄

シンポジウム <子ども・青年における学習意欲の問題>

3:40	司会者	大阪市立大学	佐藤三郎
7		お茶の水女子大学	吉田昇
5:40	提案者	神戸大学	斎藤浩志
		東京都立戸山高校	田代三良
		大阪教育大学	柳久雄

日本教育方法学会刊行書籍

教育方法 1.	教科内容・指導方法の現代化	1966
教育方法 2.	授業改造の基本問題	1968
教育方法 3.	授業の組織化と教師の指導性	1969
教育方法 4.	学力差と教授・学習過程	1970
教育方法 5.	教育方法学 '70年代の課題	1972
教育方法 6.	授業研究の課題と方法	1974
教育方法 7.	現代学校教育論の再検討	1975
教育方法 8.	教育課程再編の原則	1976

明治図書 / 東京都中央区入船3の3の11

◎ 当日、受付にて販売いたします。